

ANNUAL Report

2020-2021

2020年度 活動レポート



神戸YMCA2021年度年間聖句

「光あれ。」（創世記1章3節）

神戸YMCAの使命 （日本YMCA基本原則）

- イエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学びます。
- すべての人びとの全人的な成長を願い、いのちを守り育てます。
- 人権を守り、喜びと痛みを分かちあう社会をめざします。
- 世界の人びとと共に、平和の実現に努めます。

神戸YMCAの願い （神戸YMCA中期計画2020）

すべての「いのち」が光り輝くように、これを守り育てます。

そのための活動に世代を超えた市民の参加を求め、その活動を通して新しいコミュニティを創造します。



ファミリーウェルネスを実現するために

- 家族やコミュニティが絆を強めて子どもが育っていく社会を育てます。
- 生涯を通して心身のバランスの取れた健康を促します。
- 高齢者が誇りや自信を持って、自分らしさを発揮しながら安心して生活ができるように支援します。

次世代を担うユースのために

- 青年たちが青少年や多くの人々との関わりを通して社会に参加し、地域で活動するユースの育成を積極的に進めます。
- 次世代を担うユースが、健康な心と身体が育めるように、地域の人々と共に安心安全な社会を築きます。
- ユースがエンパワーされる機会を積極的に推進します。



地域の人々と共に

- 地域において人々が共に助け合い生きていくコミュニティの形成に寄与します。
- 使命に基づいた活動の実施のため、地域の特性、状況を十分に理解し、地域の人々、関係諸団体、教会、行政等とつながり歩んでいきます。
- 社会的弱者にも目をむけながら、多様性を認め共に生きていくコミュニティの形成に寄与します。



ごあいさつ



神戸YMCA 会長
中道 基夫



神戸YMCA 総主事
井上 真二

2021年度の年間聖句はミッション委員会の皆さんの協議により、旧約聖書創世記 1章3節から選ばれました。選定の理由には、2019年度、2020年度の年間聖句に含まれている「光」との連続性があり、人々の心が暗くふさがちな状況にあって天地創造の始まりである「光」という言葉にフォーカスされたことや、聖書で語られる「光」には「真実」という意味があり、人々が分断され混沌とする世にあって「光と真実を大切にする」というメッセージが込められています。

2021年度、神戸YMCAは、コロナ禍によって地球規模で様々な困難な状況にあるからこそ、目の前の子どもたちや若者が希望を抱くことができるような働きをなしていきたいという願いをこめて「光あれ」を年間聖句として掲げました。この言葉に導かれて、ポジティブネットを広げ、希望ある豊かな社会を創り、社会に必要とされる働きを続けていきます。

与えられた神様の光が、集うすべての人々に注がれますように。

希望ある未来に向けて、共に歩むことができますように。

新しい年度も引き続き皆様のご支援、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

YMCAのロゴマークに込める思い



YMCAの正章

YMCAは1844年にロンドンで設立されました。シンボルマークの正三角形は、YMCAの人間観であるSpirit（精神）Mind（知性）Body（身体）の調和がとれた「全人としての成長」への願いを表しています。また、中央にJOHN17:21（ヨハネによる福音書17章21節）「すべての人を一つにしてください」と記されており、国、民族、宗教、性別の隔たりを超えた、共に生きる社会を作り出すことへの願いが示されています。



日本のYMCAのロゴマーク 「ポジティブY」

鳥が飛び立つ瞬間の姿をモチーフに、生命の息吹、未来へ向かう力、平和への想いを表現。アルファベットのYをかたどりながら、新しいスローガン「みつかる。つながる。よくなっていく。」の3つの価値と、正章に示された「精神、知性、身体」を内包する構成になっています。

2020年度のあゆみ

#はなれていてもつながっているキャンペーン

あなたと、あなたの周りの誰かのいのちを守るために

コロナウイルス拡散、感染防止のため、「#はなれていてもつながっている」キャンペーンを行いました。世界中のYMCAが連帯し、「ひとりではない、みんなつながっている」事を認識し、新型コロナウイルスに立ち向かう人々を応援しました。

#はなれていてもつながっているキャンペーンは、私たち一人ひとりとその周りにいる大切な人たちのいのちを守るためのキャンペーンです。今は、物理的な距離を取らなくてはいけない時。自分の日常を変えていくことは、簡単ではありませんが、ほんの少し創造的に毎日を過ごしてみましょう。会えない人に電話をしたり、近隣の人に挨拶をしたり、医療や福祉に従事している方への励ましを言葉にしたり。今をポジティブに乗り越える方法を探してみましょう。

安全のために、はなれていても、わたしたちはつながっています。

いまこそ、#ポジティブネット

ポジティブネットは、互いの存在や個性を認め合い、高め合うことのできる、善意や前向きな気持ちによってつながる、YMCAが提唱するネットワークです。

さらなる成長を誰よりも近くでサポートするために、子どもたちとご家庭の健康な生活、笑顔のある生活を守るために、全国にあるYMCAが力を合わせて自宅でできるさまざまなプログラムを提案し、動画で発信しています。

YMCAは、子どもと家庭に寄り添いながら、子育てと子育てを応援し、伴走していきます。



オンラインの取り組み

おうちで過ごそう

～ウエルネスセンターが出来ること～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、YMCAに来て身体を動かしたり、会話を楽しんだりすることが残念ながらできない状況にありました。このような一人ひとりがはなれているときだからこそ、様々な媒体をとおして、ご家庭で簡単にできる運動・遊びなどを動画等で配信し、メンバーの皆さまに元気をお届けしました。



オンラインでの授業や行事

～日本語留学生の学びを守る～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、専門学校日本語学科では、オンラインでの授業や学校行事の実施に取り組みました。クリスマス発表会、神戸YMCAでの勉強の集大成として卒業制作発表、神戸市内の日本語学校のコミュニケーション学院との合同の日本語スピーチコンテストは、一堂に会することができませんでしたが、インターネットを通して、日本語学習の成果を確かめ合うことが出来ました。



ファミリーウエルネスを実現するために

ふれあい運動会

9月26日(土)、心配していました雨もあがり、幼保連携型認定こども園、YMCA保育園 西神戸YMCA保育園、神戸学園都市YMCAこども園(神戸市西区学園都市)の5歳児(ゆり組)の「ふれあい運動会」を開催しました。

コロナ禍で感染症対策をとりながらの運動会!保護者の方々もご参加いただき、ダンス、玉入れ、リレー、パラバルーンに、今年はお楽しみクイズのブレイクタイムもとり、楽しい時間を過ごせました。

保護者、地域の方々、それに快く練習から当日まで校庭をお貸しいただきました小学校関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。



国際協力チャリティーウォーク

11月23日(月・祝)、西宮YMCAから夙川沿いを歩いて北山公園を目指すウォークラリーを行いました。当日は5家族17名の方々がご参加くださり、家族でネイチャービンゴなど様々な課題をクリアしながらゴールを目指して歩きました。

コロナ禍で多くの方々が困難な状況にありますが、世界ではコロナと関係なく支援を必要としている方々がいることを覚えながら、秋の1日を過ごすことができました。

当日の参加費及びボランティア・スタッフから寄せられた募金17,324円は、神戸YMCA国際協力募金に用いさせていただきました。



次世代を担うユースのために

Amazon Future Engineer 2020

このプログラムは、Amazonが地域貢献プログラムとして行っており、日本では、YMCAとLIFEisTech社が協力することになりました。

神戸YMCAでは、中学・高校生を対象に「誰もがテクノロジーで世界を変えられる」というプログラミング体験を、ICTによるものづくりを通じて、一人ひとりが自分の可能性を広げる機会にしてもらいたいと考えて行いました。

内容は、LIFEisTech社の教材でWebサイト作成の基本を2日間で学び、その後の2日間で興味あることについてオリジナルサイトを作成しました。教材用の同じ素材から、各自の感性の違いで、こんなにも違うオリジナルサイトができるのかと驚かされました。ユースの皆さんが新しい世界への扉を開ききっかけになったとすれば嬉しい限りです。



スウェーデンの学生の皆さんとのオンラインワークショップ

神戸YMCA学院専門学校ホテル学科の学生と神戸YMCA高等学院の生徒たちがスウェーデンのヘールシオン・フォルクフーグ・スクールとオンラインで交流会を行いました。5月に来日し、YMCAを訪ねてくれる予定でしたが、コロナウイルスの影響で来日が叶わず、オンラインで対面することが出来ました。

まず、スウェーデン語と英語と日本語を交えて、お互いの学校紹介を行いました。その後、スマートフォンに自分の名前をひらがなで書いて自己紹介しました。

スウェーデンの学生たちは、自分たちで作った動画を日本語で紹介してくれました。1時間程でしたが、違いや共通点などを共有出来ました。



地域の人々と共に

秋のチャリティープログラム

ウエルネスセンター学園都市では、11月に秋のチャリティープログラムと題して、趣旨に賛同しボランティアで担当して下さったインストラクターによる、6つのプログラムを開催しました。

会員の方、幼少年プログラムの保護者の方、一般の方、約70名が参加して下さいました。「体力測定」の他、「夜ヨガ」「からだメンテナンス」など担当者の個性が光る内容となりました。

募金総額40,570円は、全て学園都市地域での活動に捧げられます。YMCAでのプログラム参加が初めてとなる方もおられ、新たな出会いがあり、みなさまの気持ちがこもった、今だから取り組めるチャリティーイベントとなりました。ご協力いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。



第21回ワイワイまつり～ONLINE～

学園都市会館では、10月17日(土)に第21回ワイワイまつり～ONLINE～を開催しました。

コロナ禍において、様々な行事が取りやめになっている中、学園都市会館では少しでも地域のみなさんのために何かできないか、今まで続いてきている取り組みを形を変えてでもできないかという考えのもと、今回はオンラインで保育士によるゲームや劇、キッズダンス、太極拳、シンクローの発表、ラッキー抽選券を発信という形で開催することにし、「はなれていても つながっている」を感じていただきました。

初めての試みでしたが、協賛して下さった方、当日のオンライン配信をサポートして下さったボランティアの方など、多くのご支援をいただき、無事に開催できたことに心から感謝いたします。

これからも地域のみなさまとつながっていくことができるよう歩んでまいります。

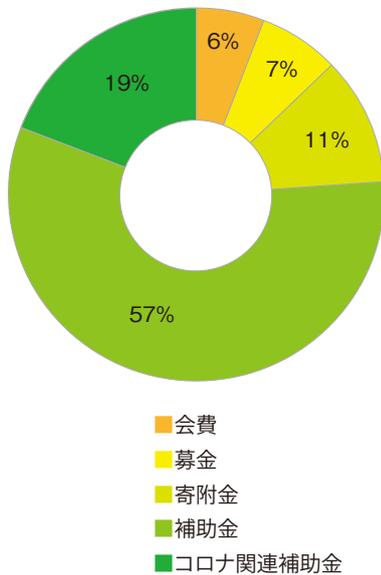


2020年度ファンドレイジング報告

神戸YMCAの願いである「すべてのいのちが光り輝くように、守り育てる」活動は、広く社会から手を差しのべてくださる方々の、会費や募金・寄附、補助金・協賛金などによって支えられています。

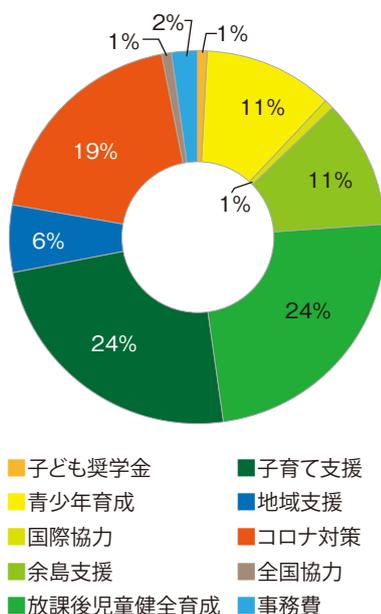
収支報告

2020年度収入の部



	金額	内訳
会費	7,053,000	維持会費、基本会費 賛助会費
募金	8,610,806	国際協力募金 災害支援募金(ミャンマーYMCA支援、台風19号・15号被害、東日本大震災) パートナーキャンプ募金 ポジティブネット募金(子ども・若者・地域支援、学生生活支援)
寄附金	13,490,341	子ども奨学金のために(個人寄附他) 青少年育成のために(ワイズメンズクラブ他) プログラム・地域支援のために(日本語スピーチコンテスト、LD教育支援他) 余島支援のために(よしましよ他) 神戸YMCA運動のために(個人寄附、株式会社上組他)
補助金 助成金	69,463,643	私立専修学校専門課程復興費補助金 結核予防費補助金 ユースプラザKOBE・EAST運営補助金 放課後児童健全育成事業補助金(西神戸・須磨) 子育てと仕事の両立支援に対する助成金(西神戸・須磨) 小規模保育ルーム関連補助金(西神戸) サントリー余島キャンプ助成金 くすのき助成金 NHK歳末たすけあい配分金 FCSC支援金(YMCA国際賛助会)
コロナ 関連補助金 助成金	22,337,471	雇用調整助成金・緊急雇用安定助成金・持続化給付金 緊急包括支援交付金(障害分) 私立専修学校等学校再開支援事業補助金 中小企業再開支援事業助成金 ひょうごスタイル推進事業補助金 観光・宿泊施設等感染症拡大防止対策支援事業補助金 対策福祉サービス事業所給付金 事業継続包括支援給付金 保育所等感染症対策事業補助金 ツーリズムバス助成金 等
総額	120,955,261	

2020年度支出の部 (使途)



	金額	内訳
子ども 奨学金	1,129,879	経済的な理由でYMCAプログラムに参加が困難な子どもたちのために
青少年育成	12,822,121	ボランティアリーダー育成・派遣のために 指導者養成のために 神戸YMCA専門学校で学ぶ青年のために(学制生活支援)
国際協力	1,586,608	国際協力活動のために(東南アジア農村支援、国際活動リーダーシップ養成他) 災害支援のために(台風19号・15号災害、東日本大震災、ミャンマーYMCA支援他)
余島支援	13,542,104	プログラム支援のために(One Camp、パートナーキャンプ他) 余島プロジェクト(サントリーホールディングス株式会社との協働) 余島環境整備のために 他
放課後児童 健全育成	29,058,503	放課後の子どもたちの居場所作りのために
障がい児 支援	350,000	障がいのある子どもたちのために
子育て支援	29,202,680	地域の子育て支援のために(小規模保育ルーム等の運営)
会員活動	427,746	神戸YMCA会員活動のために(委員会活動、ワークショップ開催費他)
地域 プログラム 支援	7,572,845	地域貢献・プログラム支援のために (自然体験活動支援、日本語スピーチコンテスト支援、災害備品購入他)
コロナ対策	22,337,471	新型コロナウイルス感染症への対応のために(感染症拡大防止対策他)
全国協力	1,066,668	YMCA全国協力のために
事務費	2,238,551	
総額	121,335,176	

頂いた会費や募金・寄附金、補助金・協賛金で実施した活動報告

キャンプ・青少年育成事業は新型コロナウイルスの影響を大きく受けましたが、YMCAの使命に共感してくださる皆さまからの寄附や募金により、様々な活動を実施することができました。その中から「余島キャンプ」と「余島ユースフォーラム」について報告させていただきます。

コロナ禍でのキャンプ

“他府県ナンバーの車に石が投げつけられる”そんなニュースが流れる日々の中で、夏休みのキャンプを開催すべく準備が始まりました。

“未知のウイルス”に対し、誰もしが不自由さを感じ、また恐怖を背負って生きていました。

キャンプ実施に向けて私たちが作った感染症ガイドラインは互いにリスクを共有すること、そのリスクを可能な限りコントロールすることで、低リスクの集団としてキャンプを実施するものでした。そしてそれは全て自己の責任と互いの信頼をベースとしたものでした。

あやふやな情報に踊らされ、自らの「安心」「安全」のために他者を攻撃する社会の中で、子どもや若者たち、またそのご家族と共に信頼をベースに成り立つ“キャンプ”があり得たことが私たちにとって何よりの喜びでした。 (山本亮司)



南の浜にて、宮台真司さんと

余島ユースフォーラム

「気候変動から考える、私たちはどう生きるか？」

新型コロナウイルスに関連する影響が直撃したキャンプ・青少年育成事業は、様々なご寄附とご協賛によって、コロナ禍でも、むしろコロナ禍だからこそ、さまざまなチャレンジをすることができました。

中でも2021年3月に、余島で開催した3泊4日のユースフォーラム「気候変動から考える、私たちは何を引き受け、どう生きるのか？」へは、中学生、高校生、大学生、そしてユース世代の社会人が述べ40名集まり、気候変動という切り口から、これからの社会をどう生きていけば良いのかに迫りました。

焚き火を囲んだ濃密な時間に、ゲスト講師の宮台真司氏（社会学者）からは、＜社会＞に閉じ込められずに＜世界＞へと開かれることへの希望が託され、参加した若者たちは「机上の空論ではなく、自然の中で仲間と気候変動に迫ることができた喜びと、体験と知の融合を通して、「問題は私たちの生き方にあるのだ」と、引き受けて考えることの必要性に覚醒しました。

これまでのご支援に心より感謝いたします。

(阪田晃一)

神戸YMCAポジティブネット募金報告

神戸YMCAは新型コロナウイルス感染症対策を行いながらも、私だけではない、今困っている誰かのために募金活動に取り組みました。コロナの影響を受ける子どもや青少年支援のため、多くの皆様にご支援・ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスは終息の兆しが見えず、多くの子どもや若者に大きな影響を与えています。神戸YMCAでは引き続き感染症対策を行いながら、子どもや若者の学びや体験の機会を提供し、生活を支援する取り組みを進めて参ります。

「神戸YMCAポジティブネット募金」は緊急支援募金としての期間を終了しましたが、コロナの影響を受ける子どもや若者のための募金を継続して受け付けております。

これまでご支援いただいた皆様に改めて感謝申し上げますとともに、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

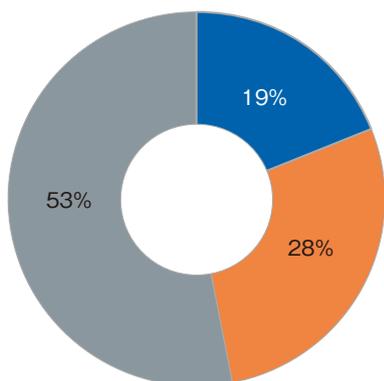


募金期間：2020年6月1日～2021年3月31日

募金総額：14,403,211円

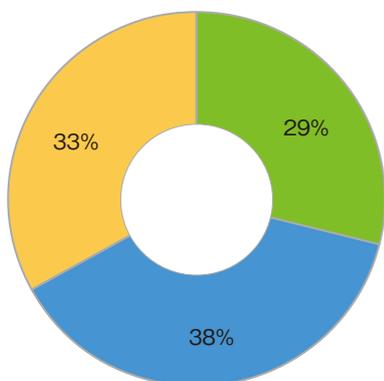
収支報告

収入の部



	金額	内 訳
■個人・企業等からの寄附	2,780,666円	ポジティブネット募金(一般) 学生生活支援募金(指定)
■ワイズメンズクラブ六甲部	4,000,000円	神戸クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブ・宝塚クラブ・さんだクラブ・神戸学園都市クラブ・芦屋クラブ
■補助金助成金等	7,622,545円	持続化給付金 自然体験活動推進事業補助金 緊急包括支援交付金(障害分) 私立専修学校等学校再開支援事業補助金 中小企業再開支援事業助成金 ひょうごスタイル推進事業補助金 保育所等感染症対策事業補助金 等
総額	14,403,211円	

支出の部(募金使用)



	金額	内 訳
■子どもたちの体験支援	5,628,656円	子どもたちの自然体験機会を守るために 命を育む教育プログラムを継続するために
■ユースの学びと生活支援	7,503,515円	YMCAで学ぶ青年のために(学生生活支援) ユースボランティア育成のために
■地域支援	6,542,346円	子どもたちの居場所を守るために (保育、発達支援、放課後児童健全育成等) 地域方々の健康的な生活を守るために (ウエルネス等)
総額	19,674,517円	

ポジティブネット募金で実施した活動報告

子どもたちに学びや体験機会を提供



コロナ禍でも子どもたちの自然の中での学びや体験の機会を守るために、2020年度よりCamping Onlineプログラムを開始しました。子どもたちがオンラインで感染症拡大防止の知識を学んだ上で、オフラインの野外活動やキャンプへ参加するシステムです。

子どもたちの水泳プログラムでは、密を避ける対策として隔週でプログラムを行い参加者数の制限を行いました(2020年8月まで)。プログラムを通して「自らの命を守る」教育を実践し、感染症対策に対する正しい知識を伝える機会にもなりました。子どもたちの大切な命を守り育む教育プログラムを継続することができました。



ユースの学びと生活を支援



ユースの学びと生活を守るために神戸YMCA学院専門学校日本語学科、ホテル学科、高等学院の学生を対象にオンライン授業のための受講環境整備として、163名の学生に総額326万円を給付しました。また、家計急変等経済支援のために43名の学生に総額123万円を給付し、生活物資等の支援も行いました。

子どもたちにとって憧れのユースリーダーを育み続けるために、ユースボランティアに対する感染症予防トレーニングを徹底して行い、安心して活動ができる対策を講じてきました。コロナ禍にあっても子どもたちとの活動を継続することができました。



地域支援



どんな時でも、YMCAは子どもたちの居場所を守ります。緊急事態宣言中もYMCAでは保育や特別な支援が必要な子どもたちが安心して過ごせる場所、保護者が安心して預けられる場所を提供し続けました。今後も感染症予防対策を講じた上で、地域の子どもの居場所を守り続けていきます。

2020年度は対面だけでなく、Withコロナ時代に合わせたオンラインを駆使した新規プログラムを開始しました。また、地域の方々が一人でも多くYMCAとつながり、健康的な生活を維持するためにウェルネスセンターでは感染症予防対策を徹底して行いました。



YMCAを支える国際奉仕クラブ「ワイズメンズクラブ」

■ワイズメンズクラブはYMCAをサポートするボランティアの人々による世界的な奉仕団体です。1922年に米国で誕生して以来、全世界にクラブが次々と生まれ、YMCAを支援し、YMCAと共に歩むパートナーとして、数々の奉仕活動を展開してきました。世界では1,400クラブ、29,000名の会員がいます。

日本では、1932年に日本区が設立され、1997年に東日本区と西日本区の2つの区に分かれ、東日本区はクラブ数60クラブ、会員数1,200名、西日本区はクラブ数80クラブ、会員数1,500名が様々な活動を展開しています。

■神戸YMCAを支える「六甲部」は西日本区に属し、神戸、西宮、神戸西、神戸ポート、宝塚、さんだ、神戸学園都市、芦屋の8クラブで構成されています。留学生を支援し国際性豊かな人材を育てたり、ユースリーダーの育成を支援したり、経済的に恵まれない家庭の子どもたちがYMCAのプログラムに参加出来るように支援するとともに、毎月の例会を楽しく意義あるものにし、大きくは地球社会に対して、小さくは近隣社会の隣人へ心を込めた奉仕活動に取り組んでいます。



2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、多くの活動が制限されましたが、「はなれていてもつながっている」をスローガンに、子どもや若者の支援を中心とした様々な活動が行われました。その活動の一部を紹介いたします。

第51回全国リーダー研修会 (9/19~21) への支援

「私と世界に希望を!~私が輝くと、世界はもっと輝く~」をテーマに六甲山YMCAでの参加とオンラインで実施され、神戸からも4名のリーダーが参加することが出来ました。今回もワイズメンズクラブからのご支援をいただいています。



ポジティブネット募金

ワイズメンズクラブ六甲部より400万円のご支援をいただきました。事業再開に向けてのインフラ整備、学生生活支援、野外キャンプ事業やウエルネス幼年事業の再開のための、備品購入などに用いさせていただきました。



ワイズメンズクラブ主催のチャリティゴルフ

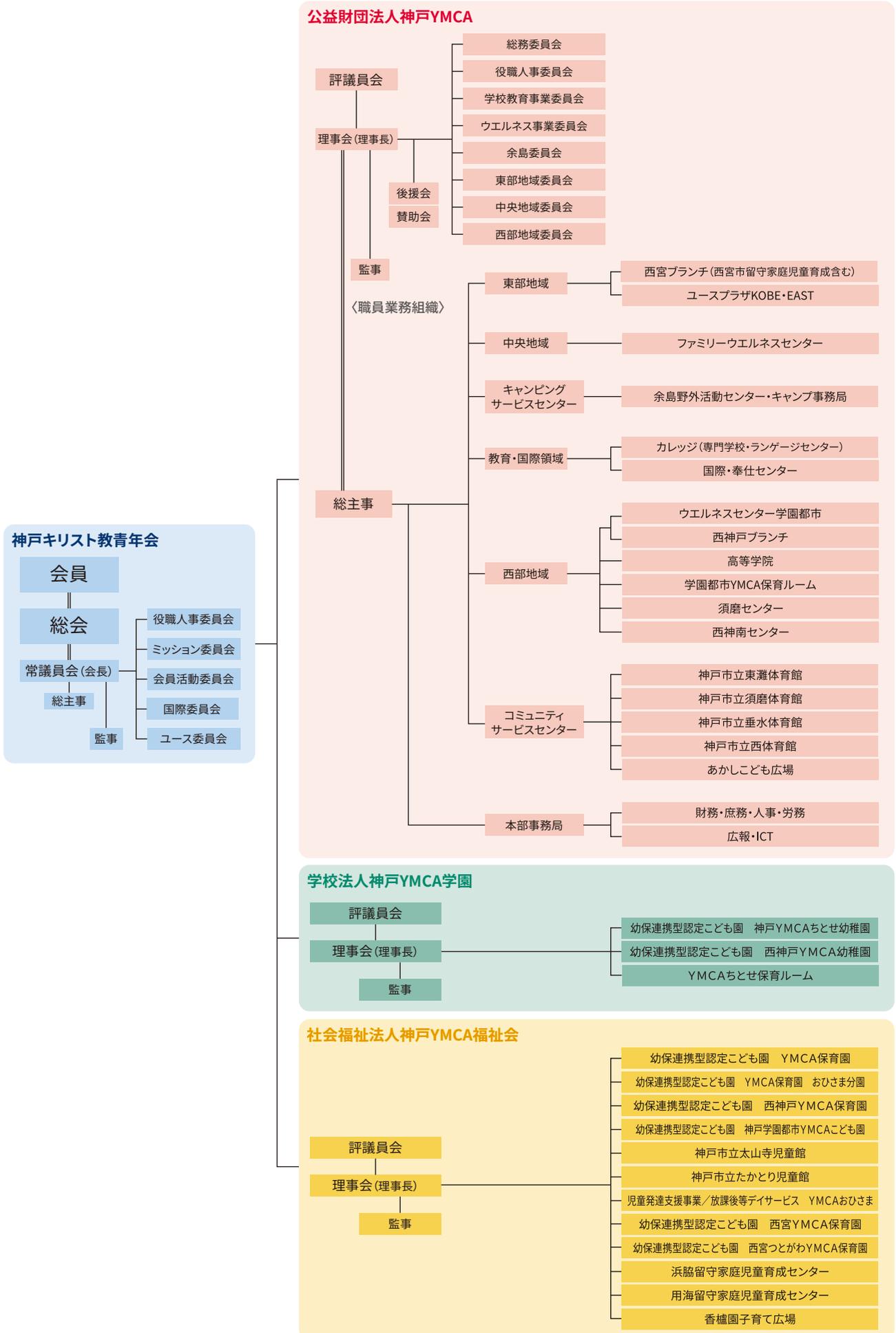
10/28に千刈カンツリー倶楽部で開催されました。収益金は学生生活支援募金として捧げていただきました。

神戸YMCA賛助会

(敬称略・順不同)

株式会社サンテックサービス
株式会社竹中工務店神戸支店
有限会社クレセントインターナショナル
白鶴酒造株式会社
株式会社神戸風月堂
兵庫トヨタ自動車株式会社
株式会社ボンヌール写真室
株式会社三井住友銀行
株式会社RE PRODUCTS PROJECT
株式会社シンコーフラワーセンター
セコム株式会社兵庫本部
生活協同組合コープこうべ
損害保険ジャパン株式会社
兵庫日産自動車株式会社
社福)光朔会オリンピア
有限会社わかばやし印刷
株式会社ジャパン・リリーフ
不二熱学サービス株式会社
富士フィルムビジネスイノベーション株式会社
神戸キリスト教書店

エム・シーシー食品株式会社
株式会社神戸ポートピアホテル
菱三印刷株式会社
JTB教育旅行神戸支店
株式会社 ウイング
第一電子株式会社
有限会社イースター式典社
株式会社サンビルダー
神戸信用金庫
株式会社エーアンドディー設計企画
村田建設株式会社
株式会社サンケイビルマネジメント
株式会社みなと銀行
小倉サンダイン株式会社
株式会社ホテルニューアワジ
株式会社ドコモCS関西神戸支店
早駒運輸株式会社
株式会社夢舞台
株式会社生活科学運営



A. 公益財団法人神戸YMCA会員状況

1) 会員種別 (2020年度) (2019年度) 前年比

維持会員	802	527	275
基本会員 (18歳未満)	廃止	51	-51
基本会員 (18歳以上)	廃止	458	-458
活動会員 (18歳未満)	5,445	5,644	-199
活動会員 (18歳以上)	1,707	2,347	-640
合計	7,954	9,027	-1,073

※会員制度変更に伴い基本会員を廃止した。

2) 活動領域別 (延人数)

少年 ウエルネス	3,063	3,481	-418
少年事業	2,744	2,855	-111
語学・国際・生涯学習	23	43	-20
進学・学習	55	88	-33
育成 ウエルネス	1,536	1,894	-358
語学・国際・生涯学習	195	354	-159
進学・学習	51	57	-6
合計	7,667	8,772	-1,105

3) 会員分類

総会構成員	519	537	-18
その他の会員	7,435	8,490	-1,055
合計	7,954	9,027	-1,073

4) 賛助会

賛助会	39	36	3
-----	----	----	---

5) 役員・指導者・職員

●役員 (2020年度) (2019年度) 前年比

公益財団法人理事	9	10	-1
公益財団法人監事	2	2	0
公益財団法人評議員	9	8	1
名誉理事	2	2	0
学校法人理事	7	7	0
学校法人監事	2	2	0
学校法人評議員	16	16	0
社会福祉法人理事	6	6	0
社会福祉法人監事	2	2	0
社会福祉法人評議員	8	8	0
キリスト教青年会常議員	25	25	0
キリスト教青年会監事	3	3	0
事業委員	104	105	-1
合計	195	196	-1

●指導者

ボランティア	329	388	-59
講師	411	447	-36
合計	740	835	-95

●職員

主事職	33	38	-5
事務職	8	9	-1
講師職	9	7	2
一般職	3	3	0
嘱託	8	9	-1
嘱託専任講師	14	10	4
嘱託準専任講師	44	46	-2
合計	119	122	-3

(出向者除く)

B. 学校法人神戸YMCA学園在籍者数

(2020年度) (2019年度) 前年比

ちとせ幼稚園	164	166	-2
YMCAちとせ保育ルーム	12	12	0
西神戸YMCA幼稚園	299	298	1

●職員

主事職	4	4	0
事務職	3	2	1
教諭	25	23	2
嘱託教諭	15	15	0
嘱託職員	2	2	0
合計	49	46	3

C. 社会福祉法人神戸YMCA福祉会在籍者数

(2020年度) (2019年度) 前年比

YMCA保育園	166	165	1
西神戸YMCA保育園	84	83	1
神戸学園都市YMCAこども園	90	90	0
西宮YMCA保育園	73	72	1
西宮つとがわYMCA保育園	78	75	3
太山寺児童館・小寺コーナー	130	128	2
たかとり児童館	51	(2020年度開設)	
YMCAおひさま	66	65	1
用海留守家庭児童育成センター	104	(2020年度より)	
浜脇留守家庭児童育成センター	132	(2020年度より)	

●職員

主事職	13	9	4
事務職	2	2	0
保育士・栄養士	100	89	11
嘱託	17	8	9
合計	132	108	24

レイパーソン (ボランティア役員)

(2021年4月1日現在)

■神戸キリスト教青年会

会長	中道 基夫						
副会長	清水 泰人						
常議員	赤木 敏之	家山 華子	石井 恭子	井上 真二			
	岩井 義矢	鶴丹谷 剛	植村 篤子	小澤 昌甲			
	川崎 孝子	末岡 成夫	中尾 秀一	西田 勉			
	西脇 慎一	馬場 貴英	東 恭一	秀平 悠磨			
	廣瀬 頼子	藤田 裕	前田 隆	松田 道子			
	美崎 晋	山本 俊正					
監事	上杉 徹	馬場 一郎	藤井 久子	片岡 正義			
ミッショナリー	鈴木 啓太 ^(R)	阿部 俊	有友裕美子	片岡 正義			
	鈴木 肇	西本 玲子	原 真和	藤井 久子			
	森 愛子	寺崎 真	村田奈緒美				
会員活動委員	藤原百合子 ^(R)	石井 恭子	上杉 徹	濱 浩一			
	美崎 晋	安行 英文	岩住 賢				
ユース委員	秀平 悠磨 ^(R)	四宮 捷平	須貝 春香	山内 慎平			
国際委員	Ronni Alexander ^(R)		東 恭子	坂西 卓郎			
	志岐 良子	中尾 秀一	廣瀬 献児	藤川 勝洋			
	宮田 泰子	山本 俊正	四本 健二				
役員人事委員	中道 基夫	清水 泰人	井出 浩	川崎 孝子			
	井上 真二	松田 道子	菅根 信彦	小澤 昌甲			
	西田 勉						

■公益財団法人神戸YMCA

理事長	中道 基夫				
副理事長	清水 泰人				
専務理事	井上 真二				
常勤理事	松田 道子	西田 勉			
理事	川島 恵美	進藤 啓介	山形 謙二	川崎 孝子	
監事	山野 和彦	中尾 秀一			
評議員	小栗 献	菅根 信彦	鈴木 光子	塚本 潤一	
	濱 浩一	松本 聡子	渡邊 智明	岩井 義矢	
名誉理事	宮田 満雄	武田 寿子			
東部地域委員	浅野 純一 ^(R)	赤木 敏之	市原 正幸	多胡 葉子	
	田代 正幸	辻本 満紀	長井 慎吾	長尾 亘	
	廣瀬 一雄	藤田 裕			
中央地域委員	山形 謙二 ^(R)	勝木 洋子	河野 彰	末岡 成夫	
	塚本 潤一	土屋 隆司	松岡 寛	松本 聡子	
	山口 幸				

西部地域委員	渡邊 信 ^(R)	上谷 円	兼田 幸子	阪本 伸彦
	鈴木 博和	土肥 隆	丹羽 和子	進藤 啓介
学校教育事業委員	林 敬子 ^(R)	岩本 哲人	海老 直人	土肥伊都子
	中島 孝幸	濱瀬真知子	追原 三重	岩野 祐介
	中出 恵子			
ウエルネス事業委員	高見 彰 ^(R)	白坂 大輔	船越 達也	矢野 琢也
	小野 昌二			
余島委員会	川島 恵美 ^(R)	荒木 真一	猪飼 政昭	鶴丹谷 剛
	小栗 献	川島 憲志	島田 恒	坪松 博之
	馬場 貴英			
役員人事委員	中道 基夫	清水 泰人	井出 浩	井上 真二
	川崎 孝子	松田 道子	菅根 信彦	小澤 昌甲
	西田 勉			
総務委員	中道 基夫	清水 泰人	進藤 啓介	井上 真二

■学校法人神戸YMCA学園

理事長	井上 真二				
常務理事	坂本 滋				
理事	上杉 徹	熊谷 親啓	鈴木 光子	藤井 久子	
	原 寛				
監事	森 章一	中村 豊			
評議員	井上 真二	上杉 徹	熊谷 親啓	鈴木 光子	
	藤井 久子	山田 浩介	小澤 昌甲	兼田 幸子	
	笹本 栄作	高橋 秀典	原 寛	山ノ井景子	
	山本 義和	高田 裕之	熱田 大輔		

■社会福祉法人神戸YMCA福祉会

理事長	井上 真二				
常務理事	小澤 昌甲				
理事	丹家 元陽	橋本 明	吉田 昌義	山ノ井景子	
監事	馬場 一郎	柳谷 利起			
評議員	植村 篤子	廣瀬 一雄	丹羽 和子	前田 隆	
	山口 幸	藤田 裕	清水嘉津子	星野 昌枝	
	布村 志保				
運営委員	井出 浩	松本 正史	倉石 哲也		

■公益財団法人神戸YMCA

総主事	井上 真二										
名誉主事	山口 徹	水野 雄二									
認証主事	坂本 滋	松森 正樹	三島 浩司	小澤 昌甲							
	松田 道子	齊藤 靖	岩井 義矢	谷川 尚							
	小寺 隆志	西田 勉	松田 康之	間 勝也							
	山田 浩介										
主事職	功力 正士	櫻井 英治	池田 英基	坂本 孝司							
	藤田 良祐	大塚 雅人	達 直樹	阪田 晃一							
	山本 亮司	岩本 和憲	井島 裕介	大津 創							
	本山 哲也	中道 愛子	興津 貴大	山城みなみ							
	柳原 謙介	西崎 由莉	横山徹太郎	狩山 晴奈							
	本田 陽人	太田ひかり	橋本 唯	藤原 梓							
	森川 俊介	水野 宏明	鐘 瑋悦	奥田 慎司							
	中北 瑛美	松井花咲音	野口賢太郎	(大阪YMCAより出向)							
	西馬 薫	村田 明男	永安まゆき	川北 陽子							
	財部 仁子	古谷 茉穂	谷上 悦子	有安麻理子							
	板倉 由紀	(社会福祉法人より出向)									
事務職	井上 伸子	汐見 葉子	大石恵理子	田治 杉子							
	俵 万理子	権藤 みか	舩永 知子	寺岡 和紗							
	佐藤香菜子	横関 舞	谷本 典子								
一般職	大谷真理子	平吉 恵子	完山 紘基	玉井 勝利							
	木村 和子	木村 保典	川口 友美	藤井 愛子							
嘱託	村松 佳美	高崎 愛子	神野 敬子	勝村 瑤子							
	迎 鈴子	齊木 基	坂本 庸秀								
嘱託専任講師	井島 淳子	増田 史弥	木下 陽介	中村 涼夏							
	山田 可奈	小溝 那水	水野 佑紀	門野 光平							
	西垣 伸彰	妻木 啓晃	山口 真央	石井 麻子							

■学校法人神戸YMCA学園

●神戸YMCAちとせ幼稚園

職員	山田 浩介 (園長)					
	大塚 雅人 (副園長)					
	三木 圭子 (主任教諭)					
	山本 智子	藤田 侑衣	井上美沙樹	宅見 まこ		
	川村 千秋	松尾 楓	柿葉 遥	貝田屋ちひろ		
	桑島 幸子	村上みゆき	平吉 恵子	村松 佳美		

●西神戸YMCA幼稚園

職員	坂本 滋 (園長)					
	岩井 義矢 (副園長)					
	植村 篤子 (主任教諭)					
	頼光 恵利	梶原 愛美	松岡 賛祈	西上 葉月		
	井上萌々香	池田 朋子	坊 果奈実	川瀬 彩加		
	山口 真帆	土倉 優衣	田中 若葉	愛川 真央		
	今井 咲希	樽岡 瑞季	山中 瑞穂	俵 万理子		
	高崎 愛子					

●YMCAちとせ保育ルーム

職員	藤田 千佳 (施設長)					
	吉田真由巳					

学校法人顧問	吉田 昌義
学校法人事務長	坂本 庸秀

■社会福祉法人神戸YMCA福祉会

●幼保連携型認定こども園 YMCA保育園

職員	小澤 昌甲 (園長)					
	井奥 千恵 (主幹保育教諭)	多田羅待子 (副主幹保育教諭)				
	松本 靖子 (副主幹保育教諭)	岡 重里 (副主幹保育教諭)				
	伊藤 典子 (副主幹保育教諭)	石田 由紀	住野ちひろ			
	池山 菜摘	平井李果子	傍嶋 千晴	石田 詩織		
	山井 美咲	高坂 里奈	前坂つかさ	山田香穂子		
	北中 由花	新本 優香	宮西満里奈	三浦のぞみ		
	石井 美名	高松 七海	真鍋 早紀	桑原野乃花		
	加藤亜寿華	吉田ひふみ	河野 里咲	溝手 舞波		
	藤本 千晴	植木 陽香	東條 瑞生	上村 明子		
	菊地 綾	藤井 愛子	大石恵理子			

●神戸市立太山寺児童館

職員	小澤 昌甲 (館長)	松田 康之 (館長代理)		
	達 直樹 (副館長)	西崎 由莉	松井花咲音	
	本田 陽人			

●幼保連携型認定こども園 西神戸YMCA保育園

職員	小澤 昌甲 (園長)				
	村上 祐子 (主幹保育教諭)	水島 弘恵 (副主幹保育教諭)			
	山田 裕美 (副主幹保育教諭)	菅 敦美	中尾 桃子		
	川畑 美穂	岡田 志織	菊井 英美	匠田 奈帆	
	鉛口 唯	山根 晴香	箸 佳菜子	西田 芽生	
	後藤 理恵	羽石 大空	東 沙妃	赤木 虹香	
	角 沙矢香	中塩屋あゆみ	谷本 典子		

●幼保連携型認定こども園 神戸学園都市YMCAこども園

職員	三島 浩司 (園長)				
	小林智恵子 (主幹保育教諭)	奥田美那子 (主幹保育教諭)			
	上田奈津子 (副主幹保育教諭)	山本かおる (副主幹保育教諭)			
	長谷川ひかり	鍋谷 佳那	宮井 彩	小西 美穂	
	橋本 純菜	大和田莉沙	赤藤 彩子	富依 裕加	
	山下あゆみ	清重 羽咲	池平 麻記	水谷穂野花	
	藤井あみか	柚木 亜美			

●児童発達支援事業/放課後等デイサービス YMCAおひさま

職員	三島 浩司 (管理者)				
	細見 浩子 (児童発達支援管理責任者)				
	山本 陽太	久次米貴誉子			

●神戸市立たかとり児童館

職員	西田 勉 (館長)				
	水野 宏明	北丸 由香			

●幼保連携型認定こども園 西宮YMCA保育園

職員	谷川 尚 (園長)				
	小澤 夏子 (主幹保育教諭)	富永 綾香 (副主幹保育教諭)			
	掛布 友子	藤田 佳奈	藤森 美樹	井上 彩可	
	黒野 千恵	上沖 詩織	上神 美奏	小川みなみ	
	猪谷 仁美	北本紗耶子	吉松 梨香	中野 ひな	
	鈴木 梨香	田村 優亜	河田 早紀		

●幼保連携型認定こども園 西宮つとがわYMCA保育園

職員	谷川 尚 (園長)				
	門脇 加奈 (主幹保育教諭)	坂田香奈子 (副主幹保育教諭)			
	上杉 直子 (地域子育て支援担当責任者)	米倉 志織			
	福田 陽子	石田 恵佳	春山 稚佳	長谷川絵理	
	山崎さくら	八木友佳里	金崎 綾子	木多真由子	
	皆吉 桃子	山口沙佳江	能代谷香澄	野本 優奈	
	橋本 唯	安平ひなた	吉崎 行紀		

●香櫨園子育て支援施設

職員	谷川 尚 (管理者)				
	上杉 直子 (地域子育て支援担当責任者)				

●浜脇留守家庭児童育成センター

	藤田 良祐 (館長)				
	大谷真理子	玉井 勝利	大林 恭子	尾崎 仁美	
	畑木 崇宏	坂本 花依	西口 智子	岩本 凧紗	

●用海留守家庭児童育成センター

	池田 英基	森川 俊介	山本 裕子	森田真由子	
	北川 佳佑	安部奈津美			

中道 基夫会長・公益財団法人理事長

日本YMCA同盟協議会 (神戸YMCA選出代議員)
日本YMCA同盟・ミッション委員会 (委員長)

武田 寿子名誉理事

NPO法人スペシャルオリンピックス日本・兵庫 (理事)
(社福) オリンピア (理事)

廣瀬 頼子常議員

日本YMCA同盟・ユース委員会 (委員)
日本YMCA同盟協議会 (同盟選出代議員)
日本YMCA同盟 (常議員)

山口 徹名誉主事

(社福) 神戸いのちの電話 (顧問)
(社福) 神戸保育会 (理事)
(一財) 村尾育英会 (理事)
(宗) 日本キリスト教団甲南教会付属甲南同胞幼稚園 (理事)
(学) 頌栄保育学院 (評議員)

水野 雄二名誉主事

(学) 頌栄保育学院 (理事)
(学) 星陵学園 (理事)
(公財) PHD協会 (理事長)
(社福) 神戸聖隷福祉事業団 (理事長)
(社福) 神戸いのちの電話 (理事長)
日本キリスト教社会事業同盟 (副理事長)

井上 真二総主事**<日本YMCA関係>**

日本YMCA同盟 (常議員・評議員)
日本YMCA同盟(常議員会) (副会長)
日本YMCA同盟協議会 (神戸YMCA選出代議員)
全国YMCA総主事会議 (会長)
全国YMCA戦略会議 (委員)
日台YMCA連絡委員会 (委員)
国内協力委員 (委員)
姫路YMCA (理事)

<地域活動関係>

兵庫県青少年団体連絡協議会 (会長)
兵庫県「トライやる・ウィーク」推進協議会 (神戸YMCA代表)
こころ豊かな美しい兵庫推進会議 (神戸YMCA代表)
フラワーロード沿道まちづくり協議会 (副会長)
神戸ロータリークラブ (社会奉仕委員)
兵庫県長期ビジョン審議会 (委員)
青少年育成全県スクラム会議 (委員)

<学校・社会教育関係>

兵庫県地域留学生交流推進会議 (委員)
(公財) 兵庫県青少年本部 (評議員)
(公財) 兵庫県高等学校教育振興会 (評議員)
神戸市社会教育委員 (委員)

<国際関係>

(公財) PHD協会 (評議員)
日本国際連合協会兵庫県本部 (常任理事)
兵庫県ユニセフ協会 (理事)
(公財) 神戸国際協力交流センター (理事)
(公財) 兵庫県国際交流協会 (理事)

<福祉関係>

(社福) 神戸市社会福祉協議会 (評議員)
(社福) イエス団 (評議員)
(公財) ひょうご子どもと家庭福祉財団 (評議員)
(社福) 神戸いのちの電話 (評議員)
(社福) 光朔会 (評議員)

坂本 庸秀主事

神戸市立高倉台小学校 (評議員)
学校法人星陵学園 (監事)

小澤 昌甲主事

(公社) 神戸市私立保育園連盟 (理事)
(社福) 神戸市西区社会福祉協議会 (監事)
(社福) 松蔭ミカエル福祉会 (理事)
(社福) 頌栄会 (評議員)
(一財) あかしこども財団 (評議員)
神戸市西区善意銀行 (選考委員)
特定非営利活動法人 SOWERS (監事)
賀川記念館コア100 (委員)
日本キリスト教保育所同盟 (監事)
兵庫県立伊川谷北高等学校 (評議員)
学園東町ふれあいのまちづくり協議会 (顧問)
学園西町ふれあいのまちづくり協議会 (顧問)
学園都市・太山寺青少年育成協議会 (顧問)
全国YMCAチャイルドケア部会(教育保育部会) (副会長)

坂本 滋主事

(公社) 神戸市私立幼稚園連盟 (理事)
井吹西ふれあいまちづくり協議会 (委員)
青少年育成協議会井吹西支部 (育成委員)

松田 道子主事

日本YMCA同盟・国際協力委員会 (委員)
海外災害援助市民センター(CODE) (理事)
コープともしび財団 (理事)
公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 (評議員)

西田 勉主事

兵庫県社会福祉協議会 (理事)
(社福) 兵庫県共同募金会 (評議員)

谷川 尚主事

西宮市子ども・子育て会議 (委員)
(一社) 西宮市私立保育協会 (理事)

松田 康之主事

神戸市発達障害児(者)支援連絡協議会 (委員)
神戸市発達の気になる子どもの支援体制検討会議 (委員)
神戸市西区自立支援協議会 (役員)
学園都市・太山寺青少年育成協議会 (委員)
賀川記念館コア100賀川 (委員)
ひょうご市民活動協議会 (運営委員)
ひょうご・みんなで支え合い基金 (実行委員)
全国YMCA発達支援事業部会 (役員)

藤田 良祐ディレクター

神戸市青少年連絡協議会 (メンバー)

阪田 晃一ディレクター

兵庫県キャンプ協会 (理事)

神戸YMCA活動拠点

神戸YMCA ~すべての「いのち」が光り輝くように~



神戸YMCA三宮会館
(本部事務局)
神戸YMCAカレッジ
(専門学校、ランゲンセンター、国際・奉仕センター)
〒650-0001
神戸市中央区加納町2-7-11
☎(078) 241-7201 (本部事務局)
☎(078) 241-7203 (神戸YMCAカレッジ)



西神戸YMCA会館
(ウエルネスセンター・学園都市、西神戸YMCA)
神戸YMCA高等学院
〒651-2102
神戸市西区学園東町2-1-3
☎(078) 793-7401
(ウエルネスセンター・学園都市)
☎(078) 793-7402 (西神戸YMCA)
☎(078) 793-7435 (神戸YMCA高等学院)



**学園都市YMCA
保育ルーム**
〒651-2102
神戸市西区学園東町2-1-3
☎(078) 794-3045



**神戸YMCAファミリー
ウエルネスセンター**
〒651-0072
神戸市中央区脇浜町2-10-21
☎(078) 241-7202



余島野外活動センター
〒761-4100
香川県小豆郡土庄町字余島
☎(0879) 62-2241
キャンピングサービスセンター
〒650-0001
神戸市中央区加納町2-7-11
☎(078) 241-7216



**須磨YMCA
神戸YMCAちとせ幼稚園**
〒654-0081
神戸市須磨区高倉台4-12
☎(078) 734-0183
☎(078) 732-3542 (幼稚園)



YMCAちとせ保育ルーム
〒651-2103
神戸市西区学園西町4-1
神戸留学生会館内
☎(078) 786-3821



**西神南YMCA
西神戸YMCA幼稚園**
〒651-2243
神戸市西区井吹台西町4-5
☎(078) 993-1560
☎(078) 997-7705 (幼稚園)



**西宮YMCA
西宮YMCA保育園**
〒662-0977
西宮市神楽町5-23
☎(0798) 35-5987
☎(0798) 35-5992 (保育園)



**西宮つとがわYMCA
保育園**
〒663-8233
西宮市津門川町2-14
☎(0798) 26-1016



YMCA保育園
〒651-2103
神戸市西区学園西町5-4
☎(078) 794-3901



**YMCA保育園
おひさま分園**
〒651-2103
神戸市西区学園西町7-2-1-101
☎(078) 794-4080



西神戸YMCA保育園
〒651-2103
神戸市西区学園西町1-1-2
☎(078) 792-1011



**神戸学園都市YMCA
こども園**
〒651-2102
神戸市西区学園東町2-1-3
☎(078) 791-2955



**児童発達支援事業/
放課後等デイサービス
YMCAおひさま**
〒651-2102
神戸市西区学園東町2-1-3
☎(078) 793-9077



神戸市立太山寺児童館
〒651-2103
神戸市西区学園西町5-2-3
☎(078) 794-4790
(指定管理者)



**神戸市立たかとり
児童館**
〒654-0037
神戸市須磨区行平町2-2-17
☎(078) 735-6230



あかしこども広場
〒673-0891
明石市大明石町1-6-1
パピオスあかし5階
☎(078) 918-6371
(コープこうべと共同)



**ユースプラザ
KOBЕ-EAST**
〒658-0054
神戸市東灘区御影中町3-2-1
御影クラッセ4F
☎(078) 891-8222
(運営主体)



神戸市立西体育館
〒651-2276
神戸市西区春日台5-436
☎(078) 961-1381
(神戸市スポーツ教育協会と
㈱アシックスと共同指定管理者)



神戸市立須磨体育館
〒654-0035
神戸市須磨区中島町1-2-2
☎(078) 734-5588
(神戸市スポーツ教育協会と
㈱アシックスと共同指定管理者)



神戸市立垂水体育館
〒655-0033
神戸市垂水区旭が丘2-1-22
☎(078) 709-6262
(神戸市スポーツ教育協会と
㈱アシックスと共同指定管理者)



神戸市立東灘体育館
〒658-0025
神戸市東灘区魚崎南町6-5-11
☎(078) 452-9279
(神戸市スポーツ教育協会と
㈱アシックスと共同指定管理者)



**西宮市香櫨園留守家庭
児童育成センター**
〒662-0952
西宮市中浜町3-32
☎(0798) 33-0214
(指定管理者)



**西宮市用海留守家庭
児童育成センター**
〒662-0921
西宮市用海町3-54
☎(0798) 35-1522
(指定管理者)



**西宮市浜脇留守家庭
児童育成センター**
〒662-0941
西宮市浜脇町5-48
☎(0798) 34-1444
(指定管理者)



YMCAとは

世界120の国と地域でおよそ6500万人の会員を有するNGO
(非営利組織)です。

日本のYMCAは、全国35都市、200を超える拠点で14万人が
参加し、自らの学びや健康、社会課題の解決のためのさまざま
な活動を行っています。

あらゆる年代・性別・宗教の人々と「互いを認め合い、高め合う
ポジティブネットのある社会を創ること」を目標としています。

神戸YMCA

〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-11